



マスク着用のカッパくんとミニサムが仲良くお出迎え(7/23)



第160号

勝田 阿字ヶ浦

こんな夏は、地元いばらき再発見!

JR 東日本水戸支社では、県内のお出かけがお得にできる「ときわ路パス」を3年ぶりに夏季期間に発売しています。また、鉄道3社(ひたちなか海浜鉄道、鹿島臨海鉄道、JR 水戸支社)のタイアップによる、いばらき鉄道デジタルスタンプラリーが開催されるほか、那珂湊駅では普段は入ることができない車庫見学会があります。県民限定で県内宿泊が最大5千円引きになる「いばらき応援割」も始まりました。コロナ禍の夏は地元いばらき再発見がおすすめです。

夏季特別設定「ときわ路パス」

- (1) 利用期間:7月23日(木)~8月30日(日)までの土日祝日
- (2) 発売期間:7月17日(金)~8月30日(日)
- (3) 有効期間:1日間
- (4) 発売額:おとな2,180円、
大人の休日倶楽部会員1,670円、
こども550円
- (5) 発売箇所:フリーエリア内のJRの主な駅の指定席
券売機、みどりの窓口

県民宿泊限定「いばらき応援割」

- (1) 割引対象期間:7月17日(金)~8月31日(月)まで
※9月1日チェックアウトまで有効
- (2) 対象者:茨城県民限定
※現住所が茨城県内であることを証明できる方
- (3) 割引額:1人1泊あたり(税込)
6千円以上1万円未満→3千円割引
1万円以上 →5千円割引
- (4) ご注意:お客様が宿泊施設に**直接予約し精算した場合にのみ、割引が適用されます。**
旅行会社や他の仲介業者等を経由した予約や精算の場合は割引対象外となりますので、十分ご注意ください。
※対象宿泊施設等は「いばらき応援割」で検索してください。



みなと再発見は「まちなか漫遊MAP」で

おらが湊鐵道応援団では那珂湊駅で手作りマップを配布しています。コロナ禍の中、ご家族や小グループで、マップ片手にふるさと みなと再発見にお出掛けください!

複数枚必要な方は、那珂湊駅待合室にて観光案内している応援団員にお尋ねください。週末(土日10時半から15時)に団員がいます。

※マップ見本は配布した那珂湊地区自治会回覧をご覧ください。

応援団 作品展

7月27日(月)まで、勝田駅東口の市民交流センター・コミュニティギャラリーで応援団写真展と作品展を開催しています。開館時間は10時~20時(最終日16時)です。

野菜と干物の朝市

■8月2日(日)
午前9時~11時頃まで
■那珂湊駅1番線ホーム
※ホームへの入場は無料です。

駅的环境整備 再開しました

駅名	8月2日(日)	9月6日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	神敷台 部田野小谷金 十三奉行	湊中央 湊本町 商店街
殿山	和田町・殿山町	七丁目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8:30(中根駅は7:30、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

夏の硬券フリー切符&応援券を発売しています

応援券をリニューアルしました

9月30日まで湊線応援企画の「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」の夏バージョンを那珂湊駅と勝田駅湊線窓口で販売しています。セット価格1,000円で、通常のフリー切符と同額です。応援券は今回から新シリーズ(第6版)になります。硬券はちょっと大きい「C型硬券」です。

四季毎に発行される応援券4種類を揃え、那珂湊駅窓口に呈示された方にはプレゼントを差し上げます。

※切符には当分の間、旧価格が印刷されています。



ときわ路パス フリーエリア



いばらき鉄道デジタルスタンプラリー

JR 水戸支社の観光情報アプリ「常磐線 GO!」を使って、鹿島臨海鉄道・ひたちなか海浜鉄道に乗ると、ちょっぴりプレゼントがもらえるデジタルスタンプラリーを実施します。

- (1) 開催期間:7月23日(木)~9月30日(水)
- (2) 対象駅:勝田駅、那珂湊駅、水戸駅、大洗駅
- (3) 参加方法:
スタンプラリー対象駅に設置した「QRコード」を読み取りスタンプをゲット。2箇所のスタンプを集めると、ちょっぴりプレゼントとスマホ用壁紙をプレゼント!

那珂湊駅 車庫見学会

スタンプラリーに参加し、那珂湊駅でスタンプをゲットした方を対象に3日間限定の那珂湊駅車庫見学会を開催いたします。(事前申込制)

- (1) 開催日:8月6日(木)、20日(木)、27日(木)
午前11時から(見学時間約40分)
- (2) 定員:各日20名様(先着順)
- (3) 受付開始:7月27日(月)9:00~
※詳しくは海浜鉄道ホームページをご覧ください。



八潮祭の屋台を展示しています

ひたちなか市役所那珂湊支所展示室で、企画展「那珂湊の山車を観る」が始まりました。

今回展示された山車(屋台)は、四丁目と釈迦町の2台。どちらも屋台に装飾された彫り物が自慢です。会期は8月29日(土)まで。

新型コロナウイルス終息までともに頑張りましょう!

いつもと違う日常、頑張って前へ進む

網元の宿 えびのや 薄井 泰子さん

私はいま、阿字ヶ浦観光旅館組合の組合長をしております。

新型コロナウイルスの感染拡大で私達の業界もご多分に漏れず苦しんでおります。2月末から3月にかけての「学生合宿」は全てキャンセル。4月から5月は自粛。6月にやっとお客様が戻り始め、これで少し安心かな思っていたら、ここにきて東京都の感染者が200人超え。感染拡大傾向にあることを心配しています。



それだけでなく、夏の最大のイベント、ロックインジャパンが中止になり、夏休みの短縮で学生合宿も先が見えない状況です。そんな中、観光諸機関と協議を重ねた結果、今年の夏の海水浴場開設が中止になりました。「安全のため、遊泳はお控えください。」訪れたお客様に、この様にお伝えしなければなりません。とても心苦しいです。

阿字ヶ浦海岸の白砂青松の素晴らしい景色をご覧いただきたい。そのために私達組合では、定期的にビーチクリーンを続けています。海水浴場は開設しませんが、今年も事故なく無事に過ごせるように、近くの神社で海の安全祈願を執り行いました。

新型コロナウイルスの见えない脅威の中、お客様には細心の注意を払い、頑張っておもてなしをしていきたいです。昨今の自然災害を見るにつけ、私達はまだまだ恵まれているのかもしれない。

いつもと違う日常、でも頑張って前へ進むしかありません。

日常的に海で過ごせる仕組みづくりを

阿字ヶ浦クラブ 黒澤 広忠さん

間もなく年度が替わり、新しい生活を迎えるようとしていた2月下旬からゴールデンウィークと、例年であれば桜の花や新緑をめで、活気にあふれる季節が、これまでとは違う日常になってしまいました。



東日本大震災も同じような時期に重なりましたが、あの時とはまた違った困難を感じました。ステイ・ホームによって海浜鉄道湊線や国営ひたち海浜公園も人出や賑わいを失って大きな打撃となり、阿字ヶ浦でも春休みの合宿の若者など人気が消え、閑散とした春を迎えることになりました。

一方で緊急事態宣言が緩和されると、いつもより海岸道路に車があふれ、砂浜には人が歩くようになりました。家に籠った生活によって、人々は普段はあまり思っていなかった、海風や陽の光を感じたくなるものです。

阿字ヶ浦海水浴場、平磯海水浴場、姥の懐と湊線沿線の海水浴場では夏のシーズンを迎えるとしておりますが、今年は海水浴場の開設ができない状況にあり、これまでとは違った夏となりそうです。

今後、海水浴場が元の賑わいに戻ることを期待する半面、何か別の形も取り入れていかなければならないのでは、とも思います。

これからの新しい生活様式では、夏のシーズンに限らず日常的に海で過ごせる仕組みや習慣もあるのではないかと思います。まだまだ先の見えない状況ですが、湊線関係の皆様そして沿線の皆様とともに頑張りたいと思います。

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,250名を達成しました!

【海浜鉄道関係】

◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>

◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>

【応援団関係】

◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>

◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>

◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鐵道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。

好評です 湊線グッズ
オンライン販売

<https://minatoline37.base.shop/>



応援団
特製

ポストカード好評発売中

駅猫セットなど 5枚組350円~